

## 新型コロナウイルスの最新の動き(5月20日付)

在モンリオール日本国総領事館

### ●当館管轄州における感染者数等の現状(5月20日(水)15時現在, 各州政府 HP・記者会見から引用)

	陽性*	死亡	現状の感染者数**	検査済(陰性)	入院者数
QC	44775 (+578)	3718 (+71)	28235 (+182)	307437 (+5079)	1516 (-268) (内 ICU 患者: 183 (+3))
(MTL)	22636 (+319)	2367 (+44)	-	-	-
NB	120 (0)	0 (0)	0 (0)	21114 (+323) ***	0 (0)
NS	1045 (+1)	57 (+1)	32 (0)	36656 (+218)	8 (-1) (内 ICU 患者: 4 (-1))
PEI	27 (0)	0 (0)	0 (0)	4529(15 日)	0 (0)
NL	260 (0)	3 (0)	4 (-3)	10841 (+94) ***	3 (0) (内 ICU 患者: 1 (0))

(注: 括弧内は前日比)

\*当館管轄州は「確定」「推定」の分類ではなく、「陽性(Positive)」「陰性(Negative)」のみの分類表記。但、ケベック州は確定数。

\*\*「現状の感染者数」は、「累計陽性者数」から「治癒者数」と「死亡者数」を差し引いた数(=Active cases)。

\*\*\*陽性数も含めた検査数の合計を表示していることに留意。

### 1 当館からのお知らせ等

#### ◎(5月19日)モンリオールの空港から日本帰国までの実際の流れ(ある帰国者の経験談)

日本帰国までの空港、機内、日本到着直後の様子等について経験談を掲載しましたので、ご参考ください。

[https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/20200516\\_arrival\\_in\\_Japan.pdf](https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/20200516_arrival_in_Japan.pdf)

#### ◎(5月18日)新型コロナウイルス感染症への対応に関する外国プレス向け記者会見(第10回:概要)

[https://www.youtube.com/watch?v=tnzv8kU\\_tz8](https://www.youtube.com/watch?v=tnzv8kU_tz8)

#### ◎(5月14日)当館管轄州が発表した規制緩和プランの概要を当館 HP に掲載しています。

[https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/recovery\\_plans.pdf](https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/recovery_plans.pdf)

#### ◎(5月8日)ケベック州保健研究所 (INSPQ)による「ケベック州における隔離解除戦略:予測」

<https://www.inspq.qc.ca/covid-19/donnees/projections/deconfinement>

ケベック州保健研究所が、同州における隔離解除の影響について、ラヴァル大学と共同で行った予測(「ケベック州における隔離解除戦略:予測 (Stratégies de déconfinement au Québec : projections)」)を発表。

いずれのシナリオでも、モンリオール圏では今後数カ月感染が継続する見通しであり、モンリオール圏でのウイルス感染収束が見通せない状況にあると予測。

※ 当該予測値には未確認のケース(検査をしていない、症状があらわれない等)も含まれていることから、州政府が公式に発表している統計上の確定値よりも、数値が5倍程度高くなっていることに留意が必要(例えば、現在隔離措置の下にあるモンリオール圏の5月12日付(確定)新規感染者数は約600人であるが、当該予測値では同じ状況で5月の一日平均は2400~3500人と算出している)。

【ポイント】(当館作成概要:[https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0512\\_Modeling.pdf](https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0512_Modeling.pdf))

- モントリオール圏では、いずれのシナリオでも、今後数カ月感染が継続していく。
- 当該モデルは「モンリオール圏(Grand Montreal: モントリオール、ラヴァル、モンテレジ、ラノディエール、ロレンシャン)」と「その他の地域」に分けて予測。
- モントリオール圏において、現時点で隔離解除した場合、新規感染者数・入院者数・死亡者数ともに急激に増加する可能性があり、感染者数は6月初めから一日1万人以上になると予測。
- また、同圏で隔離を継続した場合でも、悲観的シナリオでは新規感染者数・入院者数・死亡者数ともに増加を続け、8月には一日の新規感染者数は平均9千人に達すると予測。(楽観的シナリオでは4月~5月に頭打ちとなり、以後徐々に減少。それでも8月を越えて感染は継続していく。)
- その他の地域については、隔離措置を継続した場合減少し、隔離解除した場合でも一定か、増えても僅か。

### ◎(5月8日)伊澤総領事からのメッセージ

ケベック州および大西洋州の皆様へ

プリンスエドワードアイランド、ニューブランズウィック、ニューファンドランド・ラブラドール州では感染拡大がみられず、状況が落ち着いていることは大変結構なことです。ノバスコシアでも、感染拡大が続いていますが、スピードは緩やかになっています。今後、これらの地域では徐々に様々な活動が再開されていきますので、そうした動きについて随時報告させていただきます。

先週、ケベック州政府も州内の経済活動等の段階的再開の方針を発表しました。徹底した自主隔離・都市封鎖が始まって2ヶ月になり、都市活動を徐々に再開する必要があることは理解できます。他方、問題はモンリオール圏の感染状況です。残念ながらモンリオールでは、毎日数百名の新規感染が報告されており、依然として感染が抑え込まれていません。そのような中で、5月の後半から、モンリオールでも小学校や幼稚園の再開等、徐々に社会経済活動が再開される予定ですが、限定的な制限解除とはいえ、感染が依然として続いている状況下活動を再開して行く場合、それがどのような影響をもたらすことになるか心配です。こうした不安も考慮してのことと思われるのですが、昨日、ケベック政府もモンリオールにおける商業や学校の再開時期を更に1週間延期を発表しました。感染状況とともに、モンリオール圏において規制緩和がどのように進んで行くのか注視していきます。

総領事館の活動は今まで通りです。皆様におかれましても、今後も緊張した不自由な日々が続きますが、感染を避けるために、十分な予防策をこれまで同様継続して頂くようお願いいたします。

### ◎(5月6日)モンリオール・アカデミー会による COVID-19 関連情報

当会有志による COVID-19 パンデミックにおける邦人支援プロジェクトの一環として、当会に所属している様々な分野のエキスパートが、COVID-19 に関する医療健康情報を日本語で随時発信しています。以下をご参考。

URL: <https://www.montreal-academy.com/covid-19> (モンリオール・アカデミー会幹事 佐藤宏明)

(注)COVID-19に関する研究は日々更新しております。当サイトの記事については、できる限りの努力をしていますが、その正確性、最新性、適切性に関して第三者に担保されるものではありません。また利用者の皆様が当サイトの情報を用いて行う一切の行為について、記事の投稿者と所属施設、アカデミー会、及び在モンリオール総領事館は、いかなる責任も負いません。

◎(5月8日)当館 HP に当館管轄州の今後の見通し(モデリング)の概要を纏めていますので、ご参照ください。

5月8日現在(ケベック州のみ) [https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0512\\_Modeling.pdf](https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0512_Modeling.pdf)

4月20日現在 [https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0420\\_Modeling.pdf](https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0420_Modeling.pdf)

◎(4月28日)ケベック州の経済活動や学校等の再開に係る特設ページがケベック州 HP に掲載されました。

<https://www.quebec.ca/sante/problemes-de-sante/a-z/coronavirus-2019/reprise-graduelle-activites-mesures-ralentissement-covid19/#c57355>

◎(随時更新)日本とカナダの間のフライトは頻繁に変更されています。在カナダ日本国大使館 HP では「日本・カナダ間の渡航に関する情報」を随時更新しておりますのでご参照ください。

[https://www.ca.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/Covid19\\_20200330.html](https://www.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/Covid19_20200330.html)

◎(随時更新)各州政府および当地報道発表による感染データの数値をもとに、状況の推移を把握するためのグラフを作成しましたので、ご参照ください。

<https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/graph.pdf>

◎当地で疑わしい症状が出た場合に自分でどういった対応をとるべきか等について、ケベック州が対応ガイド(Self-care Guide)を掲載していますので、万が一の際に参考にしてください。

[https://cdn-contenu.quebec.ca/cdn-contenu/sante/documents/Problemes\\_de\\_sante/19-210-30A\\_Guide-auto-soins\\_anglais.pdf?1584985885](https://cdn-contenu.quebec.ca/cdn-contenu/sante/documents/Problemes_de_sante/19-210-30A_Guide-auto-soins_anglais.pdf?1584985885)

◎(3月26日)自宅待機中の健康上の心がけ ～ 在カナダ日本国大使館 藤川医務官からのアドバイス

### 1 規則正しい生活の遵守

精神面が落ち込む、身体に何らかの影響があり得るため、可能な限り、起床・食事・睡眠について、通常どおり、規則正しい生活を守る。また、引きこもって運動不足になりやすいため、自宅内で体操等、意識的に身体を動かすと良い。

### 2 友人・知人等とのコミュニケーション維持

精神面の不安を和らげるため、電話、テレビ電話等、様々なツールを活用し、いつも以上にハードルを下げて、意識的に誰かと連絡を取り合う。

### 3 新型コロナ関連情報を見聞きしない時間を確保

ネットニュースを追いかけ続けたい気持ちは分かるが、1日30分でも良いので、新型コロナに関する情報に触れない時間を作る。特に、就寝前にスマホ等でニュースを追うことは控えると良い。

#### ■参考リンク:

・日本心理学会( [https://psych.or.jp/about/Keeping\\_Your\\_Distance\\_to\\_Stay\\_Safe\\_jp/](https://psych.or.jp/about/Keeping_Your_Distance_to_Stay_Safe_jp/) )

- ・筑波大学( <https://plaza.umin.ac.jp/~dp2012/covid19.html> )
- ・米国 CDC( <https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/prepare/managing-stress-anxiety.html> )

## 2 新型コロナウイルスに係る当館管轄州の報道ぶり

※以下の情報は、報道ベースのものであり、当館が情報の正確性について保証するものではありません。

### 【1 カナダ全般】

(1)(20日)11時、トルドー首相が定例記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

●商業施設・オフィス向けの賃料支援プログラム「Canada Emergency Commercial Rent Assistance (CECRA/AUCLC)」を実施する。政府が賃料の50%、貸し主が25%、借り主が25%を負担することで、中小企業にとっては賃料の75%が補償されるもの。申請受付は25日より開始予定である。(質問に対し)同プログラムには法的拘束力はないが、貸し主の同意が得られることを期待する。

●大企業向け緊急クレジットプログラム(LEEFF/CUGE)の申請受付が開始した。子供手当も子供1人あたり300加ドル増額されていることを改めてお伝えする。

●(今年アメリカが開催予定のG7について)アメリカからの提案は全て検討するが、実際に現地に出向くにせよ公衆衛生上の条件と対人距離が確保されることを確認したい。

(過去のトルドー首相記者会見映像・トランスクリプト一覧) <https://pm.gc.ca/en/videos>

(連邦政府発表)

**Prime Minister announces opening of program to protect jobs and help businesses**

<https://pm.gc.ca/en/news/news-releases/2020/05/20/prime-minister-announces-opening-program-protect-jobs-and-help>

(2)(20日)カナダ保健局が、2メートルの対人距離確保が困難な時には非医療用マスク着用を公式に「要請」。

**La Santé publique du Canada recommande le port du masque**

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202005/20/01-5274297-la-sante-publique-du-canada-recommande-le-port-du-masque.php>

(3)(20日)世論調査:1)カナダ人の47%が地域ごとの隔離解除に賛成しているが、その割合はケベック州(73%)とアルバータ州(52%)で特に高い。

**Les Canadiens préfèrent un déconfinement par régions, selon un sondage**

<https://www.lesoleil.com/actualite/les-canadiens-preferent-un-deconfinement-par-regions-selon-un-sondage-aaabd3f94414b3536e1271cc7b90d0fa>

(4)(20日)航空会社に対し、新型コロナウイルスの影響でキャンセルされた航空券の払い戻しを求める消費者団体が連邦下院議会ウェブサイト上で署名運動開始。

**Pétition pour exiger le remboursement des billets d'avion**

<https://www.lapresse.ca/voyage/202005/20/01-5274272-petition-pour-exiger-le-remboursement-des-billets-davion.php>

(5) (19日)統計によると、連邦政府の緊急給付金プログラム Canada Emergency Response Benefit (CERB) への4月の申請者数が失業者数を100万上回った。

**Number of CERB claimants topped number of jobless by a million last month, statistics show**

<https://nationalpost.com/news/number-of-cerb-claimants-topped-number-of-jobless-by-a-million-last-month-statistics-show>

## 【2 ケベック州】

(1) (20日)13時、ギルボ州副首相他が記者会見を行ったところ、要旨は以下のとおり。

●本日の入院者数について、治癒したが長期介護施設(CHSLD)に戻れず現在病院施設ではない所にいる200人をリストから除外したので急減している。

●自主隔離が始まってから2ヶ月以上経ち、決まりの遵守がますます難しくなっているため、**22日より以下の条件で屋外の集まりを許可する。今後の状況により保健局は以下の緩和策を中止することもありうる。1)最大10人、2)最大(生活を共にしない)3世帯、3)家の外のみ(庭または公園)、4)2メートルの対人距離を確保すること。**

●健康に問題のある人は参加しない方がよい。70歳以上についてはケースバイケースの判断となろう。

●**美容院、歯医者、開業医、エステ等の再開**について後ほど担当大臣より詳細な発表があるが、**モントリオール圏とジョリエットは6月8日、それ以外の地域では6月1日より再開を許可する。**

●モントリオールにおける緩和措置は、市民のメンタルヘルス維持と、隠れて行われている集まりに対応するものでもある。集まりが隠れたところで行われているという現実に対応するため、明確な決まりを作る方がよいと判断した。

●(質問に答え、)州政府は、不要不急な理由での地方間の移動は避けるよう引き続き呼びかけている。

●(質問に答え、)個人宅の庭の集まりを警察が取り締まることはしないので、州民の良識ある行動をお願いしたい。

(ケベック州政府記者会見映像・トランスクリプト一覧)

<http://www.assnat.qc.ca/fr/actualites-salle-presse/conferences-points-presse/index.html>

(2) (20日)美容室・歯医者等の再開は6月より。詳細は本日20日午後には発表予定。

**Les salons de coiffure et les dentistes rouvriront en juin**

<https://ici.radio-canada.ca/nouvelle/1704267/baisse-nouveaux-cas-recul-pandemie-coronavirus-covid-19-quebec>

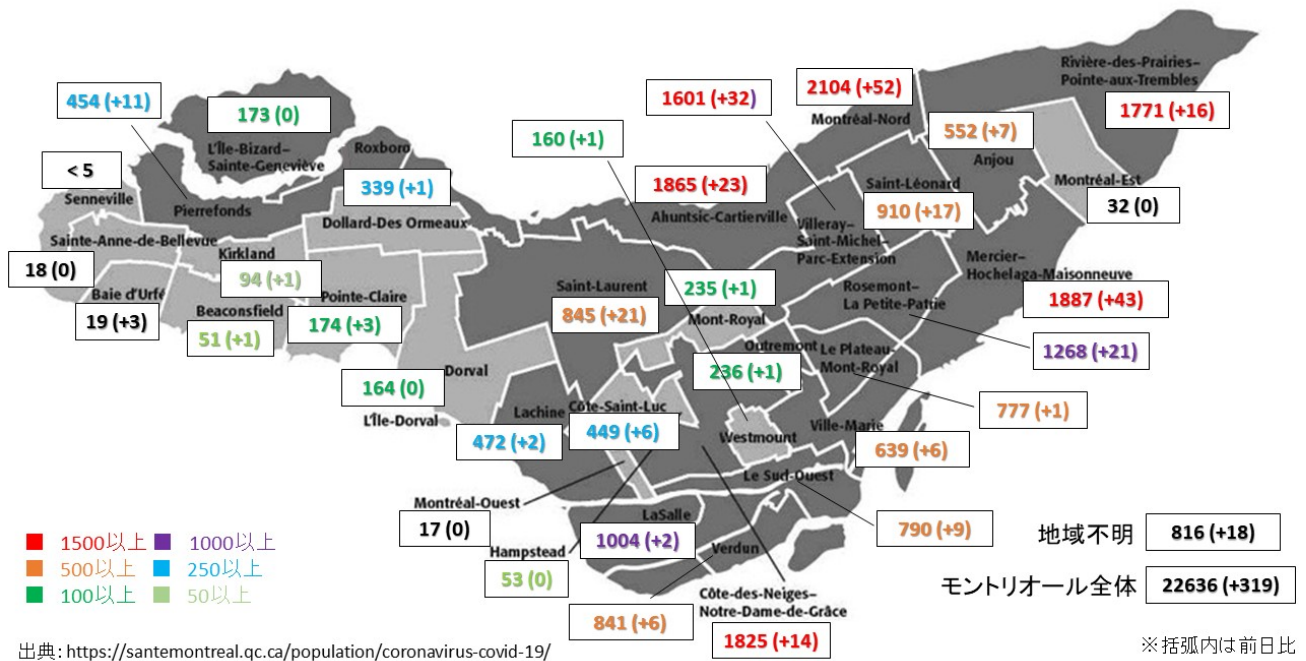
(3) (20日)20日より州立公園が一部再開するも、カネサタケのモホークがオカ州立公園へのアクセスを封鎖。

**Quebec provincial parks begin gradual reopening following weeks of closures**

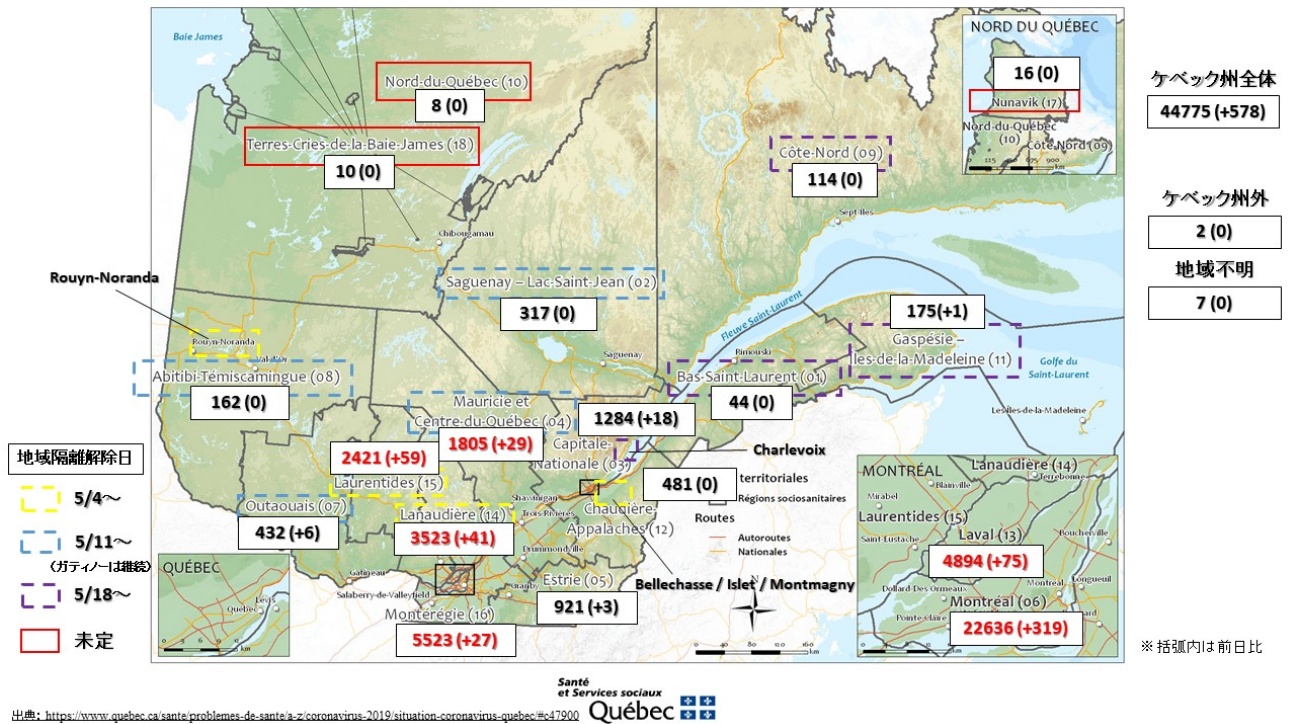
<https://montreal.ctvnews.ca/quebec-provincial-parks-begin-gradual-reopening-following-weeks-of-closures-1.4946219>

**Des Mohawks de Kanesatake bloquent l'accès au parc national d'Oka**

<https://www.tvanouvelles.ca/2020/05/20/kanesatake-des-mohawks-bloquent-laccès-au-parc-national-doka>



(参考:5月19日18時現在モントリオール島地区別感染者数)



(参考:5月19日18時現在ケベック州地域別感染者数)

**【3 ノバスコシア州】**（※定例記者会見は火・水・金のみ開催の模様。）

**(1) (20日) 州政府関係者による記者会見の要旨は以下のとおり。**

●昨日、ノースウッドの長期介護施設で新たに1名の死者を確認。ノースウッドでは19名の住居者と3名のスタッフが現状感染者である。

●(スラング主任医療局長) コロナ危機の第1波が終わろうとしていることは肯定できるが、パンデミックの終焉には遠い。経済の再開が近づくにつれてニュー・ノーマルに慣れることが大事。

●具体的な生活の変化としては、非必要不可欠な旅行の自粛、対人距離確保、マスクの装着、症状がある場合の自宅待機などが、日常の一部となるだろう。

●来週初めにも延期されていた短期入院手術やプライマリー・ケアの提供が徐々に再開する予定。

●(他の大西洋州との州境緩和についての質問でマクニール州首相、) 経済を再開してどのようにパンデミックを制御していけるのか、今後の様子を注視していく。当州では包括的な経済再開プランを6月初旬に提示する予定。

●(夏のサマーキャンプが中止されたことについての質問でスラング州主任医療局長、) 各自治体と、別の形でのデーキャンプを再開できないかどうか議論していると発言。

(2) (19日) 昨日記者会見の要旨。州政府は、コロナ危機の第一波が収束に向かっていると述べ、6月初旬にもいくつかの規制が緩和される予定と発表。15日、2家族間の交流許可や屋外レクリエーションの再開を発表していた。

**COVID-19 cases dwindling in N.S., but community spread continues**

<https://www.cbc.ca/news/canada/nova-scotia/nova-scotia-covid-19-one-new-death-tuesday-1.5575290>

(3) (18日) ノバスコシア薬剤師協会は、供給が安定している処方薬について、30日の規制を解除した。その他の薬に関しては、規制が維持される。当規制機関は、3月18日以降、コロナ危機による薬剤供給の不足を懸念していた。

**Nova Scotians no longer limited to 30-day prescriptions as dispensing rules relax**

<https://www.cbc.ca/news/canada/nova-scotia/pharmacies-drug-supply-covid-19-easing-1.5575393>

**【4 ニューブランズウィック州、プリンスエドワードアイランド州、ニューファンドランド・ラブラドール州】**

**ニューブランズウィック州**

**(1) (20日) N.B. COVID-19 roundup: Province to move into 3<sup>rd</sup> stage of recovery this week**

<https://www.cbc.ca/news/canada/new-brunswick/covid-19-coronavirus-pandemic-outbreak-roundup-1.5576594>

(2) (19日) Teachers will gradually return to school between June 1 and June 5 to finish school work from this year and start planning for fall. School will resume in September; classes could resume inside the schools, but they could also be taught online.

**Teachers are being sent back to class in June, while students stay home**

<https://www.cbc.ca/news/canada/new-brunswick/coronavirus-covid-19-schools-1.5575660>

**プリンスエドワードアイランド州**

**(1) (20日) Guidance/How-To for various ease-back measures**

<https://www.princeedwardisland.ca/en/topic/public-health-measures-guidance>

**(2) (20日) COVID-19 on P.E.I.: Process of allowing season residents to return to P.E.I. to begin June 1**

<https://www.cbc.ca/news/canada/prince-edward-island/pei-covid-19-wednesday-may-20-1.5576505>

**ニューファンドランド・ラブラドール州**

**(20日) With no new COVID cases for 13th day, N.L. now has just 4 active cases**

<https://www.cbc.ca/news/canada/newfoundland-labrador/covid19-newfoundland-labrador-may-20-1.5576672>

(了)